

一瞬をとらえる喜びを
すべての人に

α57

ボディ SLT-A57

ズームレンズキット SLT-A57K

(キットレンズ: DT 18-55mm F3.5-5.6 SAM)

ダブルズームレンズキット SLT-A57Y

(キットレンズ: DT 18-55mm F3.5-5.6 SAM, DT 55-200mm F4-5.6 SAM)

オープン価格 2012年4月発売予定

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください



透過ミラー搭載によりかつてないスピードを生み出す 「トランスルーセントミラー・テクノロジー」



一般的な一眼レフカメラと異なり、撮影中にミラーのアップダウンのないソニー独自の透過ミラーを採用。高速・高精度な位相差検出AFがいつでも働き、ファインダーでも背面液晶でも撮影スタイルに関係なく、圧倒的なスピードとレスポンスを発揮します。

最高約12コマ/秒*1*2のテレコン高速連写

最高約10コマ/秒*1連写の「連続撮影優先AE」モードに加え、画面中央部を約1.4倍にクローズアップして、動く被写体にもAF追従する約12コマ/秒*1*2のテレコン高速連写を実現。被写体により迫って、最高の一瞬をとらえます。

*1 連続撮影を優先するため、絞りはF3.5、開放絞りがF3.5より小さいレンズでは開放値に制御されます *2 テレコン連続撮影優先AEモード時画像サイズは約840万画素、または約400万画素になります



フルタイムコンティニュアスAF

ミラー駆動をなくした透過ミラーの採用により、CMOSセンサーとAFセンサーに同時に光が届き、一眼ならではの高速・高精度なAFが常に駆動。静止画でも動画でも、瞬時にフォーカスを合わせます。さらに、「追尾フォーカス」機能が進化し、人物が後ろを向いて顔を検出できないときでも物体追尾に自動で切り替わり、被写体にピントを合わせ続けます。



※指定した被写体がAFエリア内にない場合は、追尾は継続するもののピントを合わせることができません。また、被写体によっては、追尾できない場合があります

有効約1610万画素CMOSセンサー



有効約1610万画素「Exmor(エクスマ)」APS HD CMOSセンサーが、αレンズの描写力を余すところなく受け止め、美しいぼけ味の表現や、雄大な景色のディテールまで描き出します。さらに、進化した画像処理エンジン「BIONZ(ピオンズ)」により徹底的な低ノイズ化を図り、最高感度ISO16000まで対応しています。

プロのような構図で撮影できる「オートポートレートフレーミング」機能

撮影した画像を「顔検出」機能で認識し、バランスのとれた人物画(ポートレート)の構図になるように、カメラが自動で判断して切り出します。誰もがプロのような印象的な構図のポートレートを手軽に撮影できます。



※切り出された画像は「全画素超解像技術」によりオリジナルと同じ解像度を保ちます。また、オリジナル画像も保存されます。画質モードがRAW、RAW+JPEG時、連写撮影時、重ね合わせ処理設定時、デジタルズーム時、マニュアルフォーカス時は使用できません

お持ちのレンズでもっと寄れる。解像度を保つ「全画素超解像ズーム」

ソニー独自開発の「全画素超解像ズーム」を使えば、使用レンズの望遠域が足りない場合でも、オリジナル画像と同じ解像度を保ったままさらに光学約2倍相当までズームが可能。

標準ズームレンズDT 18-55mm F3.5-5.6 SAMなら、約110mm相当*までズームアップして、被写体をより大きくとらえられます。



* 35mm換算で165mm相当 ※静止画連写時、動画撮影時には使用できません

フルハイビジョン動画撮影機能(60p/60i/24p)

ワイドで見やすい進化した「Tru-Finder(トゥルーファインダー)」

アングル自在な「バリアングルチルト可動式液晶モニター」

